

## 松 本 市 人 権 関 連 施 策 一 覧

## 【人権共生課】

事業名	令和6年度実績	令和7年度計画、実績
松本市 差別撤廃 人権擁護 審議会	1 目的 市長の諮問に応じ、人権行政について調査 審議するもの 2 会議 審議会 令和7年3月25日（火）開催 「松本市犯罪被害者等支援条例施行状況、人 権施策取組状況について」	1 目的 市長の諮問に応じ、人権行政について調査 審議するもの 2 会議 審議会 令和7年11月26日（水）開催 「人権施策取組状況、第4次松本市多文化共 生推進プラン（案）について」
人権教育 啓発事業	1 広報まつもとによる啓発 人権啓発特集ページ（11月号） 2 出前講座他 (1) 職員研修（職員課報告） (2) 出前講座 ア 性の多様性 イ 人権全般 (3) 性の多様性小中学校講座 ア 小中学生講座 イ 教職員研修 3 相談事業 (1) 部落差別に関する相談 (2) 性的マイノリティ専門相談 4 人権啓発イベントの開催 松本ヒューマンライツフェア 令和6年12月14日（土） 松本市立博物館1階講堂 ・小・中学生人権啓発ポスター表彰式 ・中学生人権作文コンテスト松本市表彰式 ・入選作文朗読 ・人権ワークショップ （参加者：会場74名） 5 啓発資料の掲示、提供 (1) 人権啓発ポスター展 市内小・中学生から募集した人権啓発 ポスター作品（134点）を展示 ・令和6年10月18日（金）～11月7 日（木）Mウイング3階渡り廊下 ・令和6年11月11日（月）～25日 （月）イオンモール松本風庭1階 ・令和6年11月26日（火）～12月 24日（火）Mウイング2階ふれあいロ ビー ・令和7年1月4日（土）～19日（日） 梓川アカデミア館 (2) 人権映画の日（12回）Mウイング3階 (3) 人権教育・啓発DVDの購入、利用促進	1 松本市ホームページによる情報発信 人権に関する相談会等の情報発信 2 出前講座他 (1) 職員研修（職員課報告） (2) 出前講座 ア 性の多様性 イ 人権全般 (3) 性の多様性小中学校講座 ア 小中学生講座 イ 教職員研修 3 相談事業 (1) 部落差別に関する相談 (2) 性的マイノリティ専門相談 4 人権啓発イベントの開催 松本ヒューマンライツフェア 令和7年12月13日（土）（予定） 松本市立博物館1階講堂 ・小・中学生人権啓発ポスター表彰式 ・中学生人権作文コンテスト松本市表彰式 ・入選作文朗読 ・人権映画上映会 「荒野に希望の灯をともし」 5 啓発資料の掲示、提供 (1) 人権啓発ポスター展（予定） 市内小・中学生から募集した人権啓発 ポスター作品（47点）を展示 ・令和7年11月17日（月）～12月1 日（月）イオンモール松本風庭1階 ・令和7年12月3日（水）～12月19 日（金）Mウイング3階渡り廊下 ・令和7年12月24日（水）～令和8年 1月12日（月） 梓川アカデミア館 (2) 人権映画の日（12回）Mウイング3階 (3) 人権教育・啓発DVDの購入、利用促進 地域、企業、学校での人権教育・啓発研修 会等への貸出

<p>地域、企業、学校での人権教育・啓発研修会等への貸出 ・DVD保有数 139本</p> <p>6 地区人権啓発推進事業</p> <p>(1) 目的 市内35地区人権啓発推進協議会による 地区内での人権教育・啓発事業の推進</p> <p>(2) 活動</p> <p>ア 総会、研修会 令和6年6月21日(金) 「犯罪被害者等の人権と支援の必要性 について」 講師 鈴木 良忠氏 (認定NP0法人 長野犯罪被害者支援 センター 専務理事兼センター長) (参加者56人)</p> <p>イ 人権同和古文書研究推進 (古文書学習会12回)</p> <p>ウ 各地区における人権教育・啓発事業の 実施</p> <p>7 企業人権啓発推進事業 松本市企業人権啓発推進連絡協議会 (令和6年12月1日現在 会員244社)</p> <p>(1) 目的 企業人権啓発推進連絡協議会による職 場での人権教育・啓発事業の推進</p> <p>(2) 活動 役員会・総会・研修会 令和6年7月26日(金) 「ワークライフバランス」 講師 堀 綾子 氏 (イーキュア株式会社)</p> <p>(3) 人権啓発講座 開催 第1回 令和6年8月20日(火) テーマ 「セクシュアリティの多様性 ～ 誰もが働きやすい組織づくり～」 講 師 坂井 真琴 氏 (NP0法人子ども・若者サポート はみんぐ) (参加者 会場12名、オンライン2名) 第2回 令和6年9月26日(木) テーマ 「もっと輝く未来のために【女性リ ーダー育成のためにすべきこと】」 講 師 内川 小百合 氏 (丸の内ビジネス専門学校 理事長・校長) (参加者 会場8名、オンライン5名) 第3回 令和6年10月29日(火) テーマ 「パワハラ防止に役立つ『アンガ ーマネジメント研修』」</p>	<p>(4) 電通・人権ポスター展示(予定) 部落差別、女性差別等をテーマにしたポ スターを市役所、図書館に展示</p> <p>6 地区人権啓発推進事業</p> <p>(1) 目的 市内35地区人権啓発推進協議会による 地区内での人権教育・啓発事業の推進</p> <p>(2) 活動</p> <p>ア 総会、研修会 令和7年6月20日(金) 「松本市の多文化共生について～やさ しい日本語編～」 講師 山本 修平 (人権共生課人権担当係長) (参加者53人)</p> <p>イ 人権同和古文書研究推進</p> <p>ウ 各地区における人権教育・啓発事業の 実施</p> <p>7 企業人権啓発推進事業 松本市企業人権啓発推進連絡協議会 (令和7年11月1日現在 会員242社)</p> <p>(1) 目的 企業人権啓発推進連絡協議会による職 場での人権教育・啓発事業の推進</p> <p>(2) 活動 役員会・総会・研修会 令和7年7月29日(火) 「女性が働きやすい職場とは ～DE&amp;I推進を目指して」 講師 岡野 喜子 氏 (中電クラビス株式会社 取締役 兼 英和株式会社 取締役)</p> <p>(3) 人権啓発講座 開催 第1回 令和7年8月21日(木) テーマ 「外国人住民の現状と課題」 講 師 丸山 文 氏 (NP0法人中信多文化共生ネットワーク) (参加者 会場13名、後日配信5名) 第2回 令和7年9月18日(木) テーマ 「自分らしく生きられる差別のな い松本市を目指して」 講 師 猪又 竜 氏 (長野県ヘルプマークディレクター SOMPOホールディングス株式会社) (参加者 会場8名、後日配信6名)</p>
---	---

	<p>講 師 土田 英文 氏 (一般社団法人日本アンガーマネジメント協会参事) (参加者 会場15名、オンライン10名) 第4回 令和6年11月21日(木) テーマ 「働きながら治療する人に周囲ができること」 講 師 北原 光子 氏 (長野県不妊・不育専門相談センター相談員・助産師) (参加者 会場8名、オンライン6名)</p>	<p>第3回 令和7年10月15日(水) テーマ 「世代間ギャップ克服法 ～アニメでたどる世代間ギャップ～」 講 師 赤沼 留美子 氏 (株式会社スマイル・ラボ 代表取締役) (参加者 会場19名、後日配信5名) 第4回 令和7年11月21日(金) テーマ 「カスハラ対策の実践」 講 師 柳沢 武樹 氏 (松本市カスタマーハラスメント対策室)</p>
犯罪被害者等支援	<p>1 目的 犯罪被害を受けた方への支援や、犯罪被害への理解を拡大することを通じて、誰もが安心して暮らすことができる地域社会を実現するもの。</p> <p>2 条例、規則 松本市犯罪被害者等支援条例 松本市犯罪被害者等支援金支給要綱 松本市犯罪被害者等日常生活支援助成金交付要綱 松本市犯罪被害者等相談支援事業実施要綱</p> <p>3 支援施策 (1) 相談窓口の設置 (2) 支援金の支給 (3) カウンセリング費用、裁判費用助成 (4) 日常生活支援サービスの利用調整</p> <p>4 啓発イベント 松本警察署と連携し、古書の売却代金を犯罪被害者支援に充当するホンデリングイベントを実施</p>	<p>1 目的 犯罪被害を受けた方への支援や、犯罪被害への理解を拡大することを通じて、誰もが安心して暮らすことができる地域社会を実現するもの。</p> <p>2 条例、規則 松本市犯罪被害者等支援条例 松本市犯罪被害者等支援金支給要綱 松本市犯罪被害者等日常生活支援助成金交付要綱 松本市犯罪被害者等相談支援事業実施要綱</p> <p>3 支援施策 (1) 相談窓口の設置 (2) 支援金の支給 (3) カウンセリング費用、裁判費用助成 (4) 日常生活支援サービスの利用調整</p> <p>4 啓発イベント 松本警察署と連携し、古書の売却代金を犯罪被害者支援に充当するホンデリングイベントを実施。</p>
多文化共生推進事業	<p>1 目的 日本人も、外国にルーツを持つ人も共に、豊かで安全に暮らせる多文化共生社会の実現を目指し、多文化共生推進プランの施策を推進するもの</p> <p>2 活動実績 (1) 多文化共生推進プランの進行管理 多文化共生推進協議会の開催(3回) (2) 多文化共生推進プラン施策の実施 ア 地域社会 (ア) 出前講座 8回 (イ) キーパーソン登録者162人 イ コミュニケーション (ア) 多言語生活ガイドブックの周知 (イ) 庁内文書の翻訳及び通訳の派遣 (ウ) ポルトガル語相談員の配置 毎週月曜日から金曜日 午前9時半～午後3時半</p>	<p>1 目的 日本人も、外国にルーツを持つ人も共に、豊かで安全に暮らせる多文化共生社会の実現を目指し、多文化共生推進プランの施策を推進するもの</p> <p>2 活動実績 (1) 第4次多文化共生推進プランの策定 多文化共生推進プランの進行管理 多文化共生推進協議会の開催(3回) (2) 多文化共生推進プラン施策の実施 ア 地域社会 (ア) 出前講座の実施 (イ) キーパーソン登録の推進 (ウ) 地域づくりセンターと連携した、多文化共生に資するイベントの開催 イ コミュニケーション (ア) 多言語生活ガイドブックの周知 (イ) 庁内文書の翻訳及び通訳の派遣</p>

	<p>ウ 教育・子育て  (ア) 子ども日本語教育センターでの日本語指導（学校教育課）  (イ) 進学前ガイダンス（学校教育課）</p> <p>エ 暮らし  (ア) 災害多言語支援センター設置訓練の実施（長野県と共催）  (イ) 多言語防災ハンドブックの周知  (ウ) 就労定着支援研修の周知  (3) 多文化共生プラザの設置運営  ア 相談件数 1,383件  イ 多言語相談者数 延べ295人  ウ イベント 延べ380人参加  (4) 地域日本語教育推進事業の実施  地域日本語教室の開催  10回延べ125人参加</p>	<p>(ウ) ポルトガル語相談員の配置  毎週月曜日から金曜日  午前9時半～午後3時半</p> <p>ウ 教育・子育て  (ア) 子ども日本語教育センターでの日本語指導（学校教育課）  (イ) 進学前ガイダンス（学校教育課）</p> <p>エ 暮らし  (ア) 災害多言語支援センター設置訓練の実施  (イ) 多言語防災ハンドブックの周知  (ウ) 就労定着支援研修の周知  (3) 多文化共生プラザの設置運営</p>
ジェンダー平等センター相談事業	<p>1 面接相談  心の悩みや夫婦の問題等生活全般について相談員による相談を実施。  時間 午後1時～午後5時  ※第2・4金は午後4時～午後7時（月・火・木・金）</p> <p>2 電話相談  (1) 電話相談  時間 午前9時～正午（火 木 第1・3金）  午後1時～午後4時（第2・4金）  (2) 男性電話相談  時間 午後5時～8時（毎月第2、3、4火）</p> <p>3 女性弁護士相談  毎月第2・4火  午後1時30分～午後3時30分</p>	<p>1 面接相談  心の悩みや夫婦の問題等生活全般について相談員による相談を実施。  時間 午後1時～午後5時  ※第2・4金は午後4時～午後7時（月・火・木・金）</p> <p>2 電話相談  (1) 電話相談  時間 午前9時～正午（火 木 第1・3金）  午後1時～午後4時（第2・4金）  (2) 男性電話相談  時間 午後5時～8時（毎月第2、3、4火）</p> <p>3 女性弁護士相談  毎月第2・4火  午後1時30分～午後3時30分</p>

【行政管理課・平和推進課】

事業名	令和6年度実績	令和7年度計画、実績
松本市 平和記念 式典	<p>1 趣旨 松本市平和都市宣言が目指す「核兵器の廃絶と戦争のない明るい住みよいあすの郷土」づくりを進めるため、平和祈念碑「平和の誓い」のもとに市民が集まり、平和の尊さを次世代に継承し、世界恒久平和の実現を祈念するため開催するもの</p> <p>2 期日 令和6年8月15日（木）</p> <p>3 会場 あがたの森公園平和ひろば平和祈念碑前及びあがたの森文化会館講堂</p> <p>4 内容 折鶴献呈、黙とう、平和都市宣言朗読、平和への思い発表、平和の集い</p> <p>5 参加者 約200名</p>	<p>1 趣旨 松本市平和都市宣言が目指す「核兵器の廃絶と戦争のない明るい住みよいあすの郷土」づくりを進めるため、平和祈念碑「平和の誓い」のもとに市民が集まり、平和の尊さを次世代に継承し、世界恒久平和の実現を祈念するため開催するもの</p> <p>2 期日 令和7年8月15日（金）</p> <p>3 会場 あがたの森公園平和ひろば平和祈念碑前及びあがたの森文化会館講堂</p> <p>4 内容 折鶴献呈、黙とう、平和都市宣言朗読、平和への思い発表、平和の集い</p> <p>5 参加者 約240名</p>
広島 平和記念 式典等 参加事業	<p>1 趣 旨 原爆が投下された被爆地広島を訪れ、広島市が8月6日に開催している平和記念式典に参加することで、戦争の悲惨さ、原爆の恐ろしさ、平和の尊さを実感し、平和意識高揚を図るもの</p> <p>2 期 日 令和6年8月5日（月）～7日（水）</p> <p>3 参加者 (1) 中学生22名（中学校24校代表者各1名） ※安曇中学校、大野川中学校から地区で1名 1校が参加辞退 (2) 松本ユース平和ネットワーク3名（大学生1名、高校生2名）</p> <p>4 内 容 「ヒロシマ青少年平和の集い」への参加、広島平和記念式典への参列、広島平和記念資料館・江田島旧海軍兵学校の見学、体験記録集「ひろしまレポート」の作成</p>	<p>1 趣 旨 原爆が投下された被爆地広島を訪れ、広島市が8月6日に開催している平和記念式典に参加することで、戦争の悲惨さ、原爆の恐ろしさ、平和の尊さを実感し、平和意識高揚を図るもの</p> <p>2 期 日 令和7年8月5日（火）～7日（木）</p> <p>3 参加者 (1) 中学生22名（中学校24校代表者各1名） ※安曇中学校、大野川中学校から地区で1名 1校が参加辞退 (2) 松本ユース平和ネットワーク4名（高校生）</p> <p>4 内 容 「第1回全国平和学習の集い」への参加、広島平和記念式典への参列、広島平和記念資料館・江田島旧海軍兵学校の見学、体験記録集「ひろしまレポート」の作成</p>
平和三行 詩コンク ール	<p>1 趣 旨 平和に関する三行詩を募集・公開し、平和の尊さやいのちの大切さ、戦争の悲惨さなどを多くの皆さんに考えていただく機会を設け、平和の連鎖を継続させるもの</p> <p>2 募集期間 令和6年5月13日（月）～6月14日（金）</p> <p>3 内 容 平和三行詩の募集（1人3作品まで）、表彰</p>	<p>1 趣 旨 平和に関する三行詩を募集・公開し、平和の尊さやいのちの大切さ、戦争の悲惨さなどを多くの皆さんに考えていただく機会を設け、平和の連鎖を継続させるもの</p> <p>2 募集期間 令和7年5月19日（月）～6月6日（金）</p> <p>3 内 容 平和三行詩の募集（1人3作品まで）、表</p>

	<p>式（8月15日平和の集い内）、まつもと平和ミュージアムへ全作品掲載</p> <p>4 応募者数・応募総数 607名 1,234作品</p>	<p>彰式（8月15日平和の集い内）、まつもと平和ミュージアムへ全作品掲載</p> <p>4 応募者数・応募総数 364名 681作品</p>
オンライン平和学習	<p>1 趣 旨 テレビ会議ツールを活用し、戦争体験者や平和資料館学芸員等を講師としたオンライン講話を行い、より多くの小中学生へ平和学習の機会を設けるもの</p> <p>2 期 日 通年</p> <p>3 対 象 申込みのあった小中学校（令和6年度は申込なし）</p> <p>4 内 容（プログラム候補） (1) 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館（長崎県） (2) 知覧特攻平和会館（鹿児島県） (3) 旧海軍司令部壕事業所（沖縄県） (4) ひめゆり平和祈念資料館（沖縄県）</p>	<p>1 趣 旨 テレビ会議ツールを活用し、戦争体験者や平和資料館学芸員等を講師としたオンライン講話を行い、より多くの小中学生へ平和学習の機会を設けるもの</p> <p>2 期 日 通年</p> <p>3 対 象 申込みのあった小中学校</p> <p>4 内 容（プログラム候補） (1) 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館（長崎県） (2) 知覧特攻平和会館（鹿児島県） (3) 旧海軍司令部壕事業所（沖縄県） (4) ひめゆり平和祈念資料館（沖縄県）</p>
松本ユース平和ネットワーク	<p>1 趣 旨 若者が自ら平和について考え、学習し、発信する活動を行うもの</p> <p>2 期 日 通年</p> <p>3 在籍メンバー 9名（大学生4名、高校生5名）</p> <p>4 内 容 (1) 「満蒙開拓の歴史」企画展開催の補助 (2) 平和三行詩コンクール作品審査（特別賞の選出） (3) 広島平和記念式典等参加事業への随行 (4) 中央図書館平和資料コーナーの展示替え</p>	<p>1 趣 旨 若者が自ら平和について考え、学習し、発信する活動を行うもの</p> <p>2 期 日 通年</p> <p>3 在籍メンバー 10名（大学生4名、高校生6名）</p> <p>4 内 容 (1) 平和三行詩コンクール作品審査（特別賞の選出） (2) 広島平和記念式典等参加事業への参加 (3) 戦後80周年記念事業「松本と鹿児島をつなぐ 特攻から考える平和学習」への参加</p>
戦後80周年記念事業「松本と鹿児島をつなぐ 特攻から考える平和学習」		<p>1 趣 旨 信州まつもと空港発着のチャーター便を活用し、鹿児島の知覧等を2泊3日で訪れ、特攻の歴史から「戦争」や「平和」について学ぶもの</p> <p>2 参加者（現地学習） (1) 若者（松本市内の小学生～20代） 50名 (2) 一般（関係者含む） 31名</p> <p>3 内 容 (1) 令和7年9月28日（日） 第1フェーズ事前学習会（オリエンテーション、有識者による講義 等） (2) 10月25日（土）～27日（月）</p>

		<p>第2フェーズ現地学習（知覧特攻平和会館・万世特攻平和祈念館の見学、語り部講話、戦争史跡巡り、現地住民との交流・意見交換 等）</p> <p>(3) 11月16日（日）</p> <p>第3フェーズ活動報告会（学習内容の共有）</p> <p>※「松本市青少年健全育市民大会・「松本子どもの権利の日」市民フォーラム」と共同開催（二部構成）</p>
戦後80周年記念事業「無言館と松代大本営を巡る親子平和バスツアー」		<p>1 趣 旨 松本市内小中学生及びその保護者を対象に、無言館及び松代大本営地下壕を訪れ、県内に残る戦争の歴史について理解を深めるもの</p> <p>2 期 日 令和7年10月4日（土）・11月22日（土）</p> <p>3 参加者 松本市内の小中学生及びその保護者各30名程度</p> <p>4 内 容 無言館及び松代大本営地下壕の見学、まつもと平和ミュージアムへ参加者の感想公開</p>

【人事課】

事業名	令和6年度実績	令和7年度計画、実績
職員研修	1 内容 障がいのある方への対応 2 期日 令和6年4月23日(火) 3 対象 新規採用職員 70名 4 講師 障がい福祉課職員	1 内容 障がいのある方への対応 2 期日 令和7年8月28日(木) 3 対象 新規採用職員 109名 4 講師 障がい福祉課職員
職員研修	1 内容 人権・男女共生・国際交流 2 期日 令和6年5月9日(木) 3 対象 新規採用職員 69名 4 講師 人権共生課職員	1 内容 人権研修 2 期日 令和7年8月28日(木) 3 対象 新規採用職員 109名 4 講師 人権共生課職員
職員研修	1 研修名 人権研修 2 内容、期日、対象、講師 (1) 犯罪被害者支援 ・期日 令和6年8月6日(火) ・対象 全職員(部課長人権研修対象) 34名 ・講師 犯罪被害者遺族 川上 哲義 氏 (2) 多文化共生 ・期日 令和6年10月8日(火) ・対象 全職員(部課長人権研修対象) 19名 ・講師 東京出入力在留管理局在留支援部門職員	1 研修名 人権研修 2 内容、期日、対象、講師 (1) 同和問題 ・期日 令和7年9月11日(木) ・対象 全職員(部課長人権研修対象) 20名 ・講師 中信教育事務所学びの共創課職員 (2) 多文化共生 ・期日 令和7年10月15日(水) ・対象 全職員(部課長人権研修対象) 31名 ・講師 人権共生課職員
職員研修	1 研修名 障がい者理解促進研修 2 期日 令和6年8月28日(水) 3 対象 全職員(部課長人権研修対象) 49名 4 講師 ハローワーク松本職員	1 研修名 障がい者理解促進研修 2 期日 令和7年8月27日(水) 3 対象 全職員(部課長人権研修対象) 54名 4 講師 ハローワーク松本職員
職員研修	1 研修名 認知症に関する研修 2 期日 令和6年10月11日(金) 3 対象 全職員(部課長人権研修対象) 46名 4 講師 高齢福祉課職員	1 研修名 認知症に関する研修 2 期日 令和7年10月6日(月) 3 対象 全職員(部課長人権研修対象) 44名 4 講師 高齢福祉課職員

【総合戦略室】

事業名	令和6年度実績	令和7年度計画、実績
ユニバーサルデザイン意識啓発事業	1 趣旨 平成20年5月に「松本市ユニバーサルデザイン推進基本指針」を策定し、ユニバーサルデザインの考え方をまちづくりの基本的な姿勢として、さらに具体化に向け取り組みを推進する。 2 事業内容 (1) 松本市ユニバーサルデザイン推進会議の開催 (2) 一般社団法人まつもとユニバーサルデザイン研究会との連携事業 (3) デジタルツールを活用した情報発信	1 趣旨 平成20年5月に「松本市ユニバーサルデザイン推進基本指針」を策定し、ユニバーサルデザインの考え方をまちづくりの基本的な姿勢として、さらに具体化に向け取り組みを推進する。 2 事業内容 (1) 松本市ユニバーサルデザイン推進会議の開催(令和8年3月開催予定) (2) 一般社団法人まつもとユニバーサルデザイン研究会との連携事業 (3) デジタルツールを活用した情報発信



【地域づくり支援課】

事業名	令和6年度実績	令和7年度計画、実績
買い物弱者相談事業	<p>日常の買い物に不便を感じている人の相談に応じ、情報の提供を実施。解決に向けて関係課及び業者・団体等と連携して対応する</p> <p>令和6年度 相談実績 0件</p>	<p>日常の買い物に不便を感じている人の相談に応じ、情報の提供を実施。解決に向けて関係課及び業者・団体等と連携して対応する</p> <p>令和7年度 相談実績 1件</p>

【市民課】

事業名	令和6年度実績	令和7年度計画、実績
住民基本台帳事務における支援措置	<p>配偶者からの暴力やストーカー行為及び児童虐待などの被害者を保護するため、申し出に基づき、住民基本台帳の閲覧制限・住民票及び戸籍の附票の写しなどの交付を制限する支援措置を実施しました。</p>	<p>配偶者からの暴力やストーカー行為及び児童虐待などの被害者を保護するため、申し出に基づき、住民基本台帳の閲覧制限・住民票及び戸籍の附票の写しなどの交付を制限する支援措置を実施します。</p>
本人通知制度	<p>代理人申請による住民票の写し、戸籍の謄本・抄本の不正取得を防ぎ、個人の権利の侵害を抑止するため、委任者本人宛の通知を速やかに送付しました。</p> <p>また、個人情報保護の条例による開示請求にも迅速に対応しました。</p>	<p>代理人申請による住民票の写し、戸籍の謄本・抄本の不正取得を防ぎ、個人の権利の侵害を抑止するため、委任者本人宛の通知を速やかに送付しました。</p> <p>また、個人情報保護の条例による開示請求にも迅速に対応します。</p>

【福祉政策課】

事業名	令和6年度実績	令和7年度計画、実績
災害時 要援護者 支援プラン 推進事業	<p>災害時に避難が困難となる障がい者や高齢者等を支援するため、日常から地域で見守る体制や、情報の共有、福祉事業者との連携体制を構築する。</p> <p>1 避難行動要支援者名簿の作成及び配付 平常時から地域関係者（町会、民生委員、市社協等）に名簿情報を提供する。 (1) 名簿掲載者数：18,384人 (2) 平常時の名簿提供者数：13,246人 ※ 令和6年10月3日現在</p> <p>2 災害時における、高齢者・障がい者に対しての配慮・支援する主な事項を周知する。 出前講座数：7件</p>	<p>災害時に避難が困難となる障がい者や高齢者等を支援するため、日常から地域で見守る体制や、情報の共有、福祉事業者との連携体制を構築する。</p> <p>1 避難行動要支援者名簿の作成及び配付 平常時から地域関係者（町会、民生委員、市社協等）に名簿情報を提供する。</p> <p>2 災害時における、高齢者・障がい者に対しての配慮・支援する主な事項を周知する。</p> <p>3 避難行動要支援者名簿の掲載者ごと個別避難計画を作成する。</p>

【障がい福祉課】

事業名	令和6年度実績	令和7年度計画、実績
障害者権利擁護推進事業	<p>1 成年後見制度利用支援事業の推進 市長申立て 2件 報酬助成 1件</p> <p>2 成年後見支援センターかけはしとの連携 幹事市である安曇野市の後方支援を行い、成年後見支援センターかけはしと連携体制等の課題の整理、検討などを行った。</p>	<p>1 成年後見制度利用支援事業の推進 判断能力が十分でない障がい者で、成年後見制度の利用が必要な状況にありながら申立人がいない場合に、市長による申立てを行う。また、経済状況により後見人への報酬が支払えない場合に、報酬の助成を行う。</p> <p>2 成年後見支援センターかけはしとの連携 今年度より2年間、幹事市として他市村の意見集約を行い、成年後見支援センターかけはしと相談支援体制の課題の整理、検討について定期的に協議を行う。</p>
障がい者福祉啓発推進事業	<p>1 障害者週間に合わせたイベントの開催 令和6年12月7日（土）に車椅子インフルエンサーを講師に迎え、講演会やトークセッションを開催</p> <p>2 長野県障がい者文化芸術祭 in ながの 例年どおり多数の作品を出品した。</p> <p>3 障害者差別解消法の周知啓発 市役所の職員、一般事業者向けに研修会を開催した。</p>	<p>1 障害者週間に合わせたイベントの開催 令和7年12月5日（金）に知的障害者育成会キャラバン隊による啓発、当事者による講演、楽団ケ・セラによる演奏会等を実施予定</p> <p>2 長野県障がい者文化芸術祭 in ながの 例年どおり多数の作品を出品した。</p> <p>3 障害者差別解消法の周知啓発 市役所の職員、一般事業者向けに研修会を開催した。</p>
高齢者・障害者虐待防止ネットワークによる支援	<p>1 高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会の開催 第1回：令和6年7月18日（木） 第2回：令和7年1月28日（火）に開催 関係団体との連携、情報交換、事例検討を行う。 また、協議会の事業計画に基づき周知・啓発を通じて虐待防止を推進する。</p>	<p>1 高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会の開催 第1回 令和7年8月7日（月）開催 第2回 令和8年1月13日（火）開催予定</p>

【高齢福祉課】

事業名	令和6年度実績	令和7年度計画、実績
高齢者権利擁護推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度説明会 年6回（隔月開催） 22件</li> <li>・成年後見制度研修会（福祉関係者向け） 日 時：令和6年8月30日 テーマ：「将来に備える制度について学ぶ～成年後見制度・相続・遺言書～」 講 師：依田 淑史 司法書士</li> <li>・成年後見支援センターかけはしへの業務委託</li> <li>・松安筑成年後見ネットワーク協議会 令和6年7月11日、令和7年1月16日</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度相談会 年6回（隔月開催）</li> <li>・高齢者障害者成年後見制度啓発講演会の開催 年1回</li> <li>・成年後見支援センターかけはしへの業務委託 年2回</li> <li>・松安筑成年後見ネットワーク協議会の開催 年2回</li> </ul>
高齢者・障害者虐待防止ネットワークによる支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会 令和6年7月18日、令和7年1月28日開催</li> <li>・啓発講演会 日 時：令和7年2月6日 テーマ：「住み慣れた地域で暮らすために知っておこう虐待のこと、認知症のこと」 講 師：小竹 美千穂 社会福祉士 武藤 隆 医師</li> <li>・啓発活動 日時：令和6年12月13日 内容：ティッシュ配り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会の開催 年2回</li> <li>・啓発講演会の開催 年1回</li> <li>・啓発活動 年1回</li> </ul>
成年後見制度利用支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度市長申立 実績 10件</li> <li>・低所得のため成年後見制度の利用が困難な高齢者に対する成年後見人報酬の助成 実績5件（申立費用助成4件、報酬助成1件）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・判断能力が十分でない認知症高齢者で、成年後見制度の利用が必要な状況にありながら申立人がいない場合に、市長が成年後見等の審判請求を行う。また、経済状況により後見人への報酬を支払えない場合に、報酬の助成を行う。</li> </ul>
認知症施策推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思いやり相談事業 年6回 18件</li> <li>・サポーター養成講座 年71回 3,157人</li> <li>・ステップアップ講座 年12回 306人</li> <li>・オレンジサミット2024（市民啓発イベント） 日時：令和6年9月28日 会場：イオンモール松本 内容：本人と家族のつどい ：オレンジミーティング「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」 ：高校生が伝える～認知症と共に暮らす～</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思いやり相談事業 年6回予定</li> <li>・サポーター養成講座 年70回予定</li> <li>・ステップアップ講座 年12回予定</li> <li>・オレンジサミット2025</li> </ul>

【健康づくり課・保健予防課】

事業名	令和6年度実績	令和7年度計画、実績
自殺予防 対策事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>自殺予防対策推進協議会の開催</li> <li>相談支援事業 自殺予防専用相談「いのちのきずな松本」の開設 相談者延人数 1,412 人</li> <li>気づき見守る地域づくり 地区役員等への自殺予防・こころの健康に関する講座の開催 地域支援者育成：91 回、1,887 人</li> <li>普及啓発の推進 <ol style="list-style-type: none"> <li>若い世代への啓発 <ol style="list-style-type: none"> <li>中学2年生とその保護者への自殺予防に関するパンフレット、リーフレットの配布 配布数：2,323 部</li> <li>中学3年生・高校3年生への啓発 新生活応援レシピへの自殺予防に関する内容の掲載</li> <li>小学4年生とその保護者への相談窓口啓発用絆創膏セット・リーフレット配布 配布数 2,172 個</li> </ol> </li> <li>SOSの出し方に関する教育 <ol style="list-style-type: none"> <li>CAP出前講座 7講座（こども3回 105 人、大人4回 121 人）</li> <li>SOSの出し方出前講座 10 講座 422 人（中学生）</li> </ol> </li> <li>広報まつもとによる啓発</li> <li>自殺対策強化月間（3月）にあわせ、図書館にて自殺予防・こころの健康に関するテーマ展示</li> <li>検索連動型広告の実施</li> <li>自殺予防月間の街頭キャンペーンの実施</li> </ol> </li> <li>自死遺族等への支援 自死遺族の会等の周知及び会場の確保</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>自殺予防対策推進協議会の開催</li> <li>相談支援事業 自殺予防専用相談「いのちのきずな松本」の開設</li> <li>気づき見守る地域づくり 地区役員等への自殺予防・こころの健康に関する講座の開催</li> <li>普及啓発の推進 <ol style="list-style-type: none"> <li>若い世代への啓発 <ol style="list-style-type: none"> <li>中学2年生とその保護者への自殺予防に関するパンフレット、リーフレットの配布</li> <li>中学3年生・高校3年生への啓発 新生活応援レシピへの自殺予防に関する内容の掲載</li> <li>小学4年生とその保護者への相談窓口啓発用絆創膏セット・リーフレット配布</li> <li>大学・短大等に相談窓口啓発ステッカー配布</li> </ol> </li> <li>SOSの出し方に関する教育</li> <li>広報まつもとによる啓発</li> <li>自殺対策強化月間（3月）にあわせ、図書館にて自殺予防・こころの健康に関するテーマ展示</li> <li>検索連動型広告の実施</li> <li>自殺予防月間の街頭キャンペーンの実施</li> </ol> </li> <li>自死遺族等への支援 自死遺族の会等の周知及び会場の確保</li> <li>自殺未遂者支援事業（保健予防課主管）</li> </ol>
エイズ・ 性感染症 予防事業	<p>講師を派遣し、エイズや性感染症予防の正しい知識の普及啓発や患者・感染者への理解を深めるために、一人ひとりの命や人権を大切にすることに配慮した講座を実施した。</p> <p>実施回数 102回 計 6,805人</p>	<p>講師を派遣し「エイズや性感染症予防の正しい知識」及び「患者・感染者への理解」を深めるため、命の大切さや妊娠・出産について総合的な学びの出前講座を実施する。</p> <p>実施回数 97回（見込み） 計 7,561人（見込み）</p>

【こども育成課】

事業名	令和6年度実績	令和7年度計画、実績
子どもにやさしいまちづくり委員会	<p>市民・有識者等（15名）で構成する委員会を開催し、「松本市子どもにやさしいまちづくり推進計画」の進捗状況の検証や子どもに関する施策等についての検討・審議を行っています。</p> <p>1 会議回数 5回</p> <p>2 主な議題</p> <p>(1) 第3期松本市子どもにやさしいまちづくり推進計画の策定に向けた検討・審議</p> <p>(2) 第2期計画の施策に係る令和5年度の進捗状況の検証</p>	<p>市民・有識者等（15名）で構成する委員会を開催し、「松本市子どもにやさしいまちづくり推進計画」の進捗状況の検証や子どもに関する施策等についての検討・審議を行っています。</p> <p>開催回数：3回</p>
青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会の開催	<p>「地方青少年問題協議会法」及び「松本市青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会条例」により設置され、青少年の健全育成に関する総合的施策の樹立のための審議及び連絡調整を実施しています。</p> <p>1 開催日 令和6年7月4日(木)</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 青少年問題及び子どもの権利に関わる取り組み</p> <p>(2) 子どもの居場所づくり推進事業の実施状況</p> <p>(3) 市内小中学校のいじめの状況・取り組み</p> <p>(4) 学都松本寺子屋事業の取り組み</p> <p>(5) 小規模特認校等の取り組み</p> <p>(6) 青少年ホームの取り組み</p> <p>(7) 薬物乱用防止啓発事業</p>	<p>「地方青少年問題協議会法」及び「松本市青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会条例」により設置され、青少年の健全育成に関する総合的施策の樹立のための審議及び連絡調整を実施しています。</p> <p>1 開催日 令和7年9月18日(木)</p> <p>2 事業報告</p> <p>(1) 青少年問題及び子どもの権利に関わる取り組み</p> <p>(2) 子どもの居場所づくり推進事業の実施状況</p> <p>(3) 青少年ホームの取り組み</p> <p>(4) 市内小中学校のいじめの状況・取り組み</p> <p>(5) 学都松本寺子屋事業の取り組み</p> <p>(6) 小規模特認校等の取り組み</p> <p>(7) 薬物乱用防止啓発事業</p> <p>3 委員による意見交換</p>
子どもの権利相談室「こころの鈴」	<p>子どもの権利侵害に対する救済、回復を支援するための相談室を運営しています。子どもの権利擁護委員3名、調査相談員4名体制で相談、調査、調整等を行っています。</p> <p>(相談件数延べ473件)</p> <p>市内の全小中学生及び高校生を対象とした、こころの鈴通信の発行(年4回)及び案内カードの配布や、児童館・児童センターでの出前学習会を実施しました。(児童センター7館訪問)</p>	<p>市内の全小中学生及び高校生を対象とした、こころの鈴通信の発行(年4回)及び案内カードの配布や、児童館・児童センターでの出前学習会を開催します。</p>

子どもの権利の普及・啓発事業	<p>子どもの権利の普及・啓発を行いました。</p> <p>1 「松本子どもの権利の日」市民フォーラムの開催</p> <p>(1) 青少年健全育成功績者等の表彰</p> <p>(2) 「ダブルダッチ部発表」松本深志高校</p> <p>(3) 「市への提言」まつもと子ども未来委員会</p> <p>(4) 「市長・教育長VS高校生」討論会</p> <p>2 「まつもと子どもの権利ウィーク」を実施し、集中的にPRしました。(11月17日～23日)</p> <p>市内各施設の子どもの入館料・利用料の無料化及びパネル展の実施や小中学校での校内放送、権利ニュースの発行 ほか</p> <p>3 子どもの権利学習パンフレットの発行</p> <p>市内の小中学校の児童・生徒に配布して、授業等での活用を依頼しました。</p>	<p>子どもの権利の普及・啓発を行います。</p> <p>1 「松本子どもの権利の日」市民フォーラムの開催</p> <p>2 「まつもと子どもの権利ウィーク」を実施し、集中的にPRしています。(11月16日～24日)</p> <p>市内各施設の子どもの入館料・利用料の無料化及び親子学びの体験、パネル展の実施や小中学校での校内放送、権利ニュースの発行 ほか</p> <p>3 子どもの権利学習パンフレットの発行</p> <p>市内の小中学校の児童・生徒に配布して、授業等での活用を依頼しました。</p>
まつもと子どもスマイル運動	<p>大人と子どもが積極的に関わりを持つことで、共に笑顔で暮らせる地域社会を目指すため、登録制により「スマイルバンド」(シリコン製リストバンド)を配布し、身につけた大人が、子どもの登下校時の見守りや、笑顔で声かけ(あいさつ)などを行う事業を実施しています。</p> <p>新規登録者数： 101名</p> <p>延べ登録者数：1,465名</p>	<p>大人と子どもが積極的に関わりを持つことで、共に笑顔で暮らせる地域社会を目指すため、子どもの登下校時の見守りや、笑顔で声かけ(あいさつ)などを行う事業を引き続き実施しています。</p> <p>児童館・児童センターでの出前学習会等で周知を図ります。</p>
まつもと子ども未来委員会	<p>自主応募による子どもたち43人(小学校5年生から高校3年生まで)が、学校、地域、年代を越えて、市政や地域の課題について学び、自らまちづくりについて考え、市長への提言を行います。</p> <p>また、市内大学生によるサポーター3名が活動を支援しました。</p> <p>委員会14回、施設見学、市への提言</p>	<p>自主応募による子どもたち(小学校5年生から高校3年生まで)が、学校、地域、年代を越えて、市政や地域の課題について学び、自らまちづくりについて考え、市長への提言を行います。</p> <p>市内大学生によるサポーターが活動を支援するようにします。</p> <p>開催回数：14回</p>
メディア・リテラシー講座	<p>児童や生徒がインターネットやスマートフォンの適切な使い方やルールづくりなどを学ぶための「メディア・リテラシー講座」を市内の小中学校の児童・生徒、保護者等を対象に開催しています。</p> <p>(40講座〔40校〕を開催)</p> <p>小学校 23校 2,439人(児童等)</p> <p>中学校 15校 4,859人(生徒等)</p> <p>小中学校 2校 43人(児童・生徒等)</p>	<p>児童や生徒がインターネットやスマートフォンの適切な使い方やルールづくりなどを学ぶための「メディア・リテラシー講座」を市内の小中学校の児童・生徒、保護者等を対象に開催しています。</p> <p>令和7年度開催予定 40講座</p>

【こども福祉課】

事業名	令和6年度実績	令和7年度計画、実績
児童虐待相談事業	・児童虐待防止、予防のため関係機関との連携を密にするとともに、迅速な対応と必要に応じた的確な支援の実施 庁内関係課等との処遇検討会議の継続実施	・児童虐待防止、予防のため関係機関との連携を密にするとともに、迅速な対応と必要に応じた的確な支援の実施 庁内関係課等との処遇検討会議の継続実施
要保護児童対策地域協議会運営	児童虐待防止のため関係機関との連携を図り、早期発見、早期対応を目的に代表者会議及び年8回の実務者会議を開催 1 代表者会議 1回 2 実務者会議 8回	児童虐待防止のため関係機関との連携を図り、早期発見、早期対応を目的に代表者会議及び年8回の実務者会議を開催 1 代表者会議 1回 2 実務者会議 8回
児童虐待防止啓発事業	秋のこどもまんなか月間を中心にオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンの一環として、松本市公式X（旧Twitter）での情報発信、市役所本庁舎や松本駅への懸垂幕・横断幕の掲示等を実施 1 11月に松本市公式X（旧Twitter）での情報発信 2 11月に、懸垂幕・横断幕を掲示 3 10月・11月に民間団体と共同での周知啓発活動の実施	秋のこどもまんなか月間を中心に、オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンの一環として、松本市公式X（旧Twitter）での情報発信、市役所本庁舎や松本駅への懸垂幕・横断幕の掲示等を実施
子どもの居場所づくり推進事業（子どもの未来応援事業）	新規団体及び新規会場の開設を図り、実施地域の拡大を目指した。（小学校区に1か所以上） ・会場数 25会場（前年度比7会場の増）	新規団体及び新規会場の開設を図り、実施地域の拡大を目指す。（小学校区に1か所以上） ・目標会場数 28会場
ひとり親相談事業	ひとり親家庭の総合的な相談に応じ、その自立に必要な助言、支援及び情報提供を行った。 ・相談件数 442件	ひとり親家庭の総合的な相談に応じ、その自立に必要な助言、支援及び情報提供を行う。
女性相談事業	県及び警察署との更なる連携強化により、生命の危険に及ぶおそれがある相談者の安全確保と自立支援を行った。 ・相談件数 543件	県及び警察署との更なる連携強化により、生命の危険に及ぶおそれがある相談者の安全確保と自立支援を行う。

【商工課】

事業名	令和6年度実績	令和7年度計画、実績
職業・労働相談	<p>職業相談、雇用、賃金、労働時間、職場のトラブルなど、労働関係全般にわたる相談について、専任の相談員を配置して対応しているもの</p> <p>1 相談日 毎週水曜日の9時～17時 (土日、祝日、年末年始は除く) ※水曜日以外は職員が対応し、必要に応じて他の相談機関を案内</p> <p>2 実績154件</p>	<p>職業相談、雇用、賃金、労働時間、職場のトラブルなど、労働関係全般にわたる相談について、専任の相談員を配置して対応しているもの。</p> <p>1 相談日 毎週水曜日の9時～17時 (土日、祝日、年末年始は除く。) ※水曜日以外は職員が対応し、必要に応じて他の相談機関を案内</p>
勤労者の心の健康相談	<p>仕事や家庭・人間関係に悩んでいる勤労者及びその家族、会社関係者等を対象に、専門のカウンセラーが相談に応じるもの。</p> <p>1 相談日 毎月4回 第1月曜日8時30分～11時30分 第2、第4月曜日13時～17時 第3木曜日13時～17時</p> <p>2 実績118件</p>	<p>仕事や家庭・人間関係に悩んでいる勤労者及びその家族、会社関係者等を対象に、専門のカウンセラーが相談に応じるもの。</p> <p>1 相談日 毎月4回 第1月曜日8時30分～11時30分 第2、第4月曜日13時～17時 第3木曜日13時～17時</p>
労働相談支援事業	<p>労使関係や日常生活での悩みなどの諸問題の解決を図るため、NPO法人ユニオンサポートセンターに委託して専門の相談員(社会保険労務士など)が相談に応じているもの。</p> <p>実績 年間相談件数2,814件</p>	<p>労使関係や日常生活での悩みなどの諸問題の解決を図るため、NPO法人ユニオンサポートセンターに委託して専門の相談員(社会保険労務士など)が相談に応じているもの</p>
働き方改革セミナー	<p>ワークライフバランスに関するセミナーを開催し、労働者の意識向上に努めているもの。</p> <p>令和6年度はハラスメントに関する法整備や、実際に起きている具体例に触れつつ、実施すべきカスタマーハラスメント対策を学ぶセミナーを開催。</p> <p>開催日 令和7年2月25日(火) 「企業が実施すべきカスタマーハラスメント対策」 講師 社会保険労務士 齋藤 良 氏</p>	<p>ワークライフバランスに関するセミナーを開催し、労働者の意識向上に努めています。</p> <p>令和7年度は、人権共生課と共催し、市内に事業所を有する企業の経営者、人事担当者、会社役員などを対象に、人材定着セミナーを4回と合同企業説明会を実施予定</p>



【住宅課】

事業名	令和6年度実績	令和7年度計画、実績
市営住宅へのDV被害者受入事業（緊急入居）	1 事業内容 DV被害者を市営住宅へ緊急入居者として受け入れるもの（期間3カ月、最長1年） 2 実績 申請者なし	1 事業内容 DV被害者を市営住宅へ緊急入居者として受け入れるもの（期間3カ月、最長1年）
松本市パートナーシップ宣誓者の市営住宅への入居の受付	1 内容 松本市パートナーシップ宣誓書受領証または受領カードの写しをお持ちの世帯を市営住宅の入居世帯として受け付けるもの 2 実績 申込者なし	1 内容 松本市パートナーシップ宣誓書受領証または受領カードの写しをお持ちの世帯を市営住宅の入居世帯として受け付けるもの

【教育政策課】

事業名	令和6年度実績	令和7年度計画、実績
第3次松本市教育振興基本計画の推進	令和4年6月に策定された第3次教育振興基本計画に沿って、引き続き施策別主要事業の進捗状況確認を行い、各事業の確実な実施と改善を行いました。	引き続き施策別主要事業の進捗状況確認を行うとともに、令和8年度に予定される第4次教育振興基本計画の策定に向け、組織横断的な事業展開の在り方を検討しました。

【学校教育課・学校支援室】

事業名	令和6年度実績	令和7年度計画、実績
学校人権教育研究協議会	1 開催日 令和6年7月12日（金） 2 開催方法 参集 3 内容 (1) 人権教育講演 （松本市の多文化共生について～やさしい日本語編～） (2) 公開授業校の研究概要発表 等	1 開催日 令和7年7月8日（火） 2 開催方法 参集 3 内容 (1) 人権教育講演 学校における性の多様性への配慮（人権共生課） 子どもの権利について（子ども育成課） あかるいみらい改訂 ワークショップ (2) 公開授業校の研究概要発表 等
人権教育研修会	1 学校人権教育研修推進委員会 5月29日（水） 参集 2 中信地区社会人権教育研修会への参加 7月30日（火） 参集 3 指導方法等研究会への参加 ① 4月25日（金）②7月25日（木） ③ 12月6日（金）④2月14日（金）	1 学校人権教育研修推進委員会 5月20日（火） 参集 2 中信地区社会人権教育研修会への参加 7月29日（火） 参集 3 指導方法等研究会への参加 ① 4月24日（木）②8月19日（火） ③ 12月5日（金）④2月13日（金）
平和を祈る詩の朗読会	1 平和を祈る詩の募集 市内全小中学校から作品募集 2 平和を祈る詩の展示及び朗読会 全募集作品を展示し、選抜された児童生徒による朗読会を7月20日（土）に松本市美術館にて実施	1 平和を祈る詩の募集 市内全小中学校から作品募集 2 平和を祈る詩の展示及び朗読会 全募集作品を展示し、選抜された児童生徒による朗読会を7月19日（土）に松本市美術館にて実施
冊子の作成と活用	以下2つのPDF冊子の作成と活用周知 1 「教師自身の豊かな人権感覚」 教師自身が、子どもたちとの生活の中で自己の人権感覚のあり方を省みるもの 2 「学校人権教育実践記録」 学校における人権教育の実践記録	
公開授業の実施	市内2校による研究及び公開授業の実施 ・明善中学校 10月17日（木） ・四賀小学校 11月21日（木）	市内2校による研究及び公開授業の実施 ・山辺中学校 10月16日（木） ・旭町小学校 11月 4日（火）

【生涯学習課・中央公民館】

事業名	令和6年度実績	令和7年度計画、実績
多文化共生事業	<p>地域在住の外国由来の住民を対象に、日本語習得の機会を提供。また、学習を通じて相互理解を深めながら多文化共生社会の実現を目指す。</p> <p>1 日本語講座 4月～3月（全46回）、延べ636人参加 中央公民館のほか、松南地区公民館、芳川公民館で実施</p> <p>2 木曜午前ボランティア日本語教室 4月～3月（全46回）、受講参加総数905人 外国人住民を対象に日本語取得の機会を提供する。</p> <p>3 松本市ヤングにほんご教室 4月～3月（全38回）、延べ103人参加 外国由来の子どもたちを対象に、日本語指導及び教科指導、居場所づくりを行う。</p> <p>4 松本みんなのにほんご教室 4月～2月（全70回）、延べ629人参加 外国由来の就学・就労希望の成人に対してのにほんご学習支援</p> <p>5 「第14回こいこい松本―多文化共生と国際交流の祭り―」 6月23日（日）、延べ550人参加 松本周辺に居住する外国人住民・外国由来の人を中心にした交流会を開催し、互いの文化への理解を深め、親睦を図った。</p>	<p>地域在住の外国由来の住民を対象に、日本語習得の機会を提供。また、学習を通じて相互理解を深めながら多文化共生社会の実現を目指す。</p> <p>1 日本語講座 4月～3月（全48回）中央公民館のほか、松南地区公民館、芳川公民館で実施</p> <p>2 木曜午前日本語教室 4月～3月（全45回） 外国人住民を対象に日本語習得の機会を提供するだけでなく、日本の文化・生活へ触れてもらうための課外活動なども実施。</p> <p>3 松本みんなのにほんご教室 4月～2月（全71回） 外国由来の就学・就労希望の成人に対しての日本語学習支援</p> <p>4 日本語ボランティアきっかけ講座 開催時期等未定 指導ボランティア不足解消に向けた基礎講座</p> <p>5 日本語ボランティアスキルアップ講座 開催時期等未定 指導ボランティアの発展学習講座</p> <p>6 松本国際ふるさと祭り「第15回こいこい松本」 6月28日（日） 松本周辺に居住する外国人住民・外国由来の人を中心にした交流会を開催し、互いの文化に触れ、理解を深め、親睦を図った。</p>
障がい者学習支援事業	<p>聴覚障がい者の学習支援と社会参加への意識向上を目指すとともに、共生社会の実現に向け、障がいへの理解を深め、人権・ノーマライゼーション意識を醸成する。</p> <p>1 聴覚障がい者と学ぶ成人学校 「ボッチャで身体を動かそう！」 令和7年1月23日（木）延べ16名参加 ろう者のためのスポーツの祭典であるデフレンピックが令和7年に日本で初めて開催されることにあわせて実施した。</p> <p>2 手話教室 (1) 初心者向け手話教室 10月～2月（昼・夜、各10回）、延べ309人参加 (2) 中学・高校生向け手話教室 8月5日、6日、7日、延べ32人参加 (3) 中級者向け手話教室「手話で学ぶ手話教</p>	<p>聴覚障がい者の学習支援と社会参加への意識向上を目指すとともに、共生社会の実現に向け、障がいへの理解を深め、人権・ノーマライゼーション意識を醸成する。</p> <p>1 聴覚障がい者と学ぶ成人学校 10月～2月（全5回）、募集人員：各15人</p> <p>2 手話教室 (1) 中級者向け手話教室 5月～10月（昼・夜、各10回）、募集人員：20人 (2) 中学・高校生向け手話教室 8月（全3回）昼のみ 募集人員：20人 手話を通じてろう者への理解を深め、お互いに信頼し尊重し合い、将来に結び付ける。</p>

	<p>室」</p> <p>手話奉仕員養成講座修了程度を対象に講座を開催</p> <p>5月～10月（昼・夜、各10回）、延べ275人参加</p> <p>手話奉仕員養成講座修了程度を対象に、手話通訳を配置せずにもろう者2名の講師体制で、手話表現及び読み取りの技術向上を目指した。</p>	<p>(3) 初心者向け手話教室</p> <p>10月～2月（昼・夜、各10回）、募集人員：20人</p>
地域課題解決に向けた学習活動の展開（地区公民館）	<p>地区人権啓発推進協議会をはじめ、公民館委員、学級講座の企画委員、地区担当職員などによる話し合いから、地域課題の解決に向けた地域づくり学習、活動として実施</p>	<p>地区人権啓発推進協議会をはじめ、公民館委員、学級講座の企画委員、地区担当職員などによる話し合いから、地域課題の解決に向けた地域づくり学習、活動として実施</p>